



加藤彰彦

かとう

あきかど

実業教育に生涯を捧げた

松山高商初代校長

学生から慈父の如く慕われ
外柔内剛の教育者として
称された名校長の人間像に迫る。

入場無料

大阪公立大学杉本図書館所蔵[THE ANNUAL CLASS OF 1915]より転載

開催期間 令和4年12月3日(土)～令和5年3月12日(日)

休館日 月曜日(祝日及び振替休日に当たる場合はその翌日)

年末年始及び改修工事による臨時休館(12月29日～1月20日)
※1月4日以降は改修工事の日程の関係で開館している日がありますので、HP等でご確認ください。

会場 愛媛県生涯学習センター内
愛媛人物博物館 3階 企画展示室

開館時間 9時～17時30分(博物館への入館は17時まで)

※12月3日はオープニングセレモニーのため10時30分開館予定

プレ展示 令和4年11月26日(土)・27日(日) | えひめ生涯学習“夢”まつり内
愛媛県県民文化会館

主催 / 愛媛県生涯学習センター

後援 / 学校法人松山大学、愛媛県教育委員会、松山市、松山市教育委員会、愛媛新聞社、NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛



かとう あき かど
加藤彰廉



松山大学のキャンパス内に設置の加藤彰廉胸像

加藤彰廉は、文久元年12月(1862年1月)、松山藩士の家に生まれました。東京大学を卒業後、大蔵省官吏から教育界に転じ、山口高等学校(現、山口大学)、広島尋常中学校(現、広島県立広島国泰寺高等学校)及び市立大阪高等商業学校(現、大阪公立大学)の教授や校長などを歴任し、特に大阪では約20年にわたり、日本有数の商都を支える高等商業学校の発展に寄与しました。その後、衆議院議員となりますが、郷里からの懇請により北予中学校(現、愛媛県立松山北高等学校)の校長に就任、さらにその後、松山高等商業学校(現、松山大学)の設立に力を尽くし、初代校長として同校の黎明期を支え、その礎を築きました。

本展では、令和4(2022)年に加藤彰廉の生誕160周年、そして翌令和5年に没後90年、松山大学開学100周年を迎えることを機会として、我が国の実業教育にその生涯を捧げるとともに常に学生より慈父と慕われた「外柔内剛」の教育者・加藤彰廉の偉業を、関係資料を用いて紹介し、その人物像に迫ります。

加藤彰廉の礎



東京大学第8回卒業記念写真
(星野通編「加藤彰廉先生」より転載)

明治21(1888)年、加藤彰廉は、大蔵省官吏から教諭へと転身しました。商業教育に強い関心を持ち、特に校長として市立大阪商業学校(現、大阪公立大学)を日本で2番目の高等商業学校へ昇格させた功績はとても大きいと言えるでしょう。

ここでは、教育者として出発した山口高等学校、広島尋常中学校時代から、学校の中心となって遺憾なくその力を発揮した市立大阪高等商業学校時代の彰廉の足跡を、関係資料を用いて紹介します。

我が国の実業教育に力を尽くした教育者・加藤彰廉の原点を探るとともに、幼少期を松山で過ごし、故郷を出て大阪英語学校(現、京都大学)や東京大学で学んだ後、官吏となりながらも専修学校(現、専修大学)で教鞭をとった彰廉の足跡を、関係資料を用いて紹介します。

教育界への転身



市立大阪高等商業学校校長室の加藤彰廉
(「市立大阪高等商業学校三十五年史」より転載)

故郷へ



北予中学校野球部員集合写真
(愛媛県立松山北高等学校所蔵)

大阪市助役との教育方法上の対立から、市立大阪高等商業学校校長を辞任した加藤彰廉は、同校卒業生の支持で衆議院議員選挙に担がれ一位当選し、議会からも一目置かれる存在となりました。その後、加藤恒忠や井上要など、故郷・松山の有力者総掛かりの懇請に応じて北予中学校校長に就任し、学校の再建と発展に力を注ぎました。

ここでは、衆議院議員時代、北予中学校校長時代の彰廉の足跡を、関係資料を用いて紹介します。

松山高等商業学校初代校長・加藤彰廉

松山における私立高等商業学校設立の機運は、四国帝国大学誘致のために松山を教育と文化の中心としようという流れの中で興りました。そして、松山高等商業学校の設立と発展は、加藤彰廉の教育者としての人生の中で、総仕上げともいえる事業でした。

ここでは、同校設立の中心者の一人となり、また初代校長としてその黎明期を築き上げた彰廉の足跡を、関係資料を用いて紹介します。



松山高等商業学校水泳部員集合写真
(松山大学所蔵「松山高等商業学校第一回卒業記念写真帖」より転載)

関連講座

受講無料・要事前申込(先着順、定員各回80名)

第1回
講座

【演題】松山大学百年史
～松山大学の礎を築いた人～

講師 / 川東 輝弘 先生(松山大学名誉教授)
日時 / 令和5年1月29日(日)/13時30分～15時
場所 / 愛媛県生涯学習センター 4階 大研修室

第2回
講座

【演題】少年加藤彰廉
～教育の大転換を実体験～

講師 / 銭 偉栄 先生(松山大学法学部教授)
日時 / 令和5年2月12日(日)/13時30分～15時
場所 / 愛媛県生涯学習センター 4階 大研修室

申込方法

受講希望者全員の住所・氏名・連絡先を明記して、はがき・メールまたは電話にてお申し込みください。
※新型コロナウイルス感染症の状況により中止・変更等の場合がございます。

You Tube
ライブ配信

申込不要・下のQRコード又は愛媛県生涯学習センターHPからYouTubeチャンネルへ当日アクセスしてください。



展示解説会

(参加無料・申込不要)

各日とも13時30分～及び
15時30分～の2回

日時

令和4年12月25日(日)
令和5年1月22日(日)
2月19日(日)
3月12日(日)

会場

愛媛人物博物館
3階 企画展示室

お問い合わせ
お申し込み

愛媛県生涯学習センター

指定管理者 / (株) レスパスコーポレーション
〒791-1136 愛媛県松山市上野町甲 650 番地
TEL 089-963-2111/FAX 089-963-4526 URL <https://www.i-manabi.jp/>
Email top@i-manabi.jp